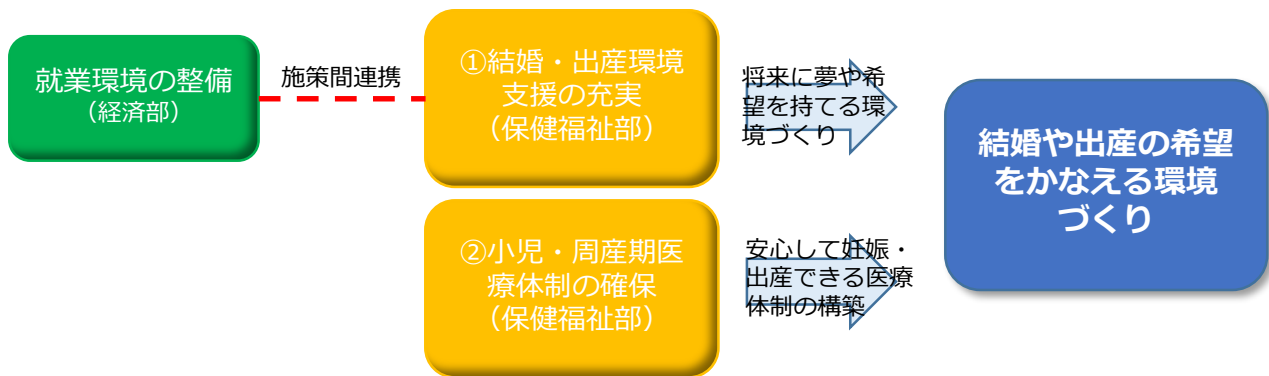


1 分野：生活・安心

(1) 政策の柱：安心して子どもを生み育てることができる環境づくりの推進

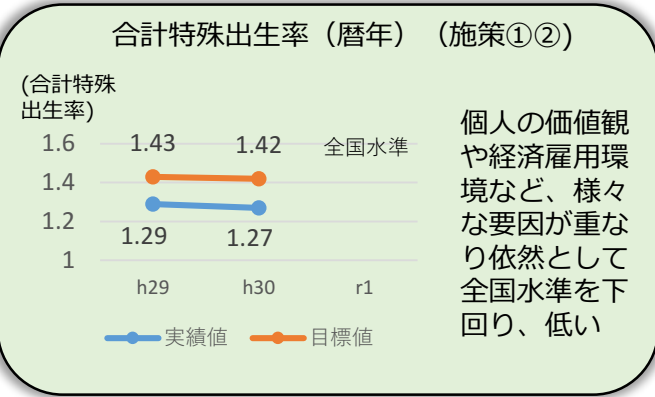
A 政策の方向性：結婚や出産の希望をかなえる環境づくり

【政策の方向性と施策の関係】

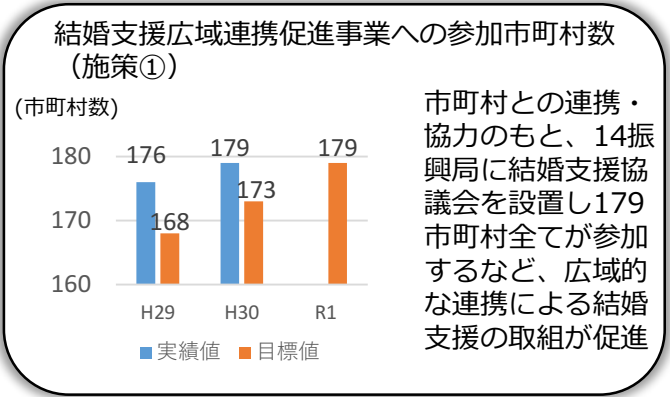


施策名	課題等	主な取組	総合評価
①結婚・出産環境支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> 未婚率、平均初婚年齢ともに上昇する傾向 不妊治療を受ける方が増加しているが、治療には大きな負担 本道の地域特性を踏まえた独自の取組等を検討することが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○婚活情報総合ポータルサイト等による支援 ○若年者に対する意識啓発の取組充実 ○特定不妊治療及び不育症治療への経済的支援 (ほか7つの取組)	効果的な取組を検討し引き続き推進
②小児・周産期医療体制の確保	<ul style="list-style-type: none"> 身近な地域における安全で安心な妊娠・出産が困難 助産師が都市部に集中しているなど、地域偏在が顕著 	<ul style="list-style-type: none"> ○周産期・小児検討委員会を開催 ○周産期母子医療センターやへき地の産科医療機関に対し運営費等を助成 ○助産師出向支援事業を推進 	効果的な取組を検討し引き続き推進

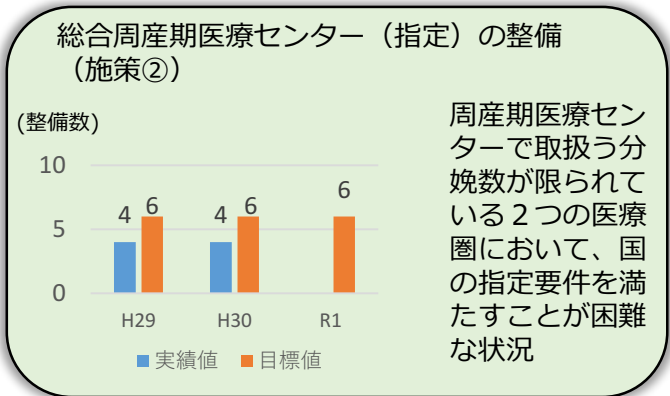
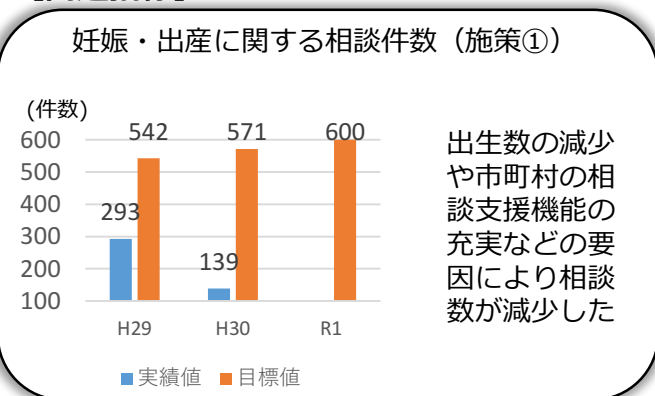
【総合計画の指標】



【関連指標】



【関連指標】



【ほか3つの関連指標】